

2014年 飛躍



S L「C57-19」(右)と200系新幹線(左)
(新津鉄道資料館)



秋葉区文化会館



秋葉区総合体育館

にいつホサト ステーション

2014. 1
vol. 754



毎月1回発行

発行所 / 新潟商工会議所
編集発行人 / 鈴木 慶一

〒956-0864
新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号
TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332
Email: n-cci@fsinet.or.jp
URL http://www.niitsu.or.jp/

今月号の紙面

- ・役員・議員・振興委員
- ・紙上名刺交換
- ・各種団体
- ・新春賀詞交歓会案内



新年のご挨拶

新潟商工会議所会頭

古川 賢一

新年明けましておめでとうございます。昨年、11月の役員改選により会頭に選任され、昨今の、厳しい経済環境の中で商工会議所の舵取りを任せられたことに責任を感じますとともに、これからは、会員のために組織活動を強化し、県や市との連携をより強化することにより、地域の活性化に向け頑張りたいと思いますので、役員・議員・会員の皆様のご理解と、ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、日本経済は、アベノミクスの浸透とT P P問題や4月の消費税増税も控え景気は不透明ですが、26年度の予算も早期に成立して、諸々の課題の解決に当たって頂きたいものです。

また、昨年は不況に加え台風や水害など、自然災害にも見舞われた年でありました。一方では、東京オリンピックが2020年に決定し、希望を与えてくれましたが、地方にも波及効果が現れてもらいたいものです。

新潟県の経済についても、アジア向け輸出等が牽引し、県内企業の景況感も改善されていますが、全国同様に、円高や経済対策の先行きへの不透明感が強まっています。

一方、足下の新潟地域の経済については、企業により多少のバラツキはあるものの、依然として厳しさが続いております。各企業や商店街とも、総じて、業績は低迷しておりますし、雇用環境も多少好転しているものの、厳しい状況に変わりはありません。厳しい状況の中で、明るい話題は、昨年完成した秋葉区文化会館、秋葉区総合体育館であります。今後の利用状況によっては活性化に繋がるものと期待しています。また、新潟薬科

大学の駅周辺のキャンパス建設の動きもこれから若者の増加や、来街者の誘客に繋がり、広く地域の活性化が期待される場所ですので、商工会議所としても積極的に連携し協力をしていこうと思っております。

こうした厳しい経済環境の中で、当会議所としても会員のお役に立つため、地域活性化のためのあおぞら市場や食の陣等の集团的事業や、金融、経営、税務などの相談事業、経営に役立つセミナーや講演会の開催に力を入れております。日本政策金融公庫や、新潟市制度融資などのほか、会議所の会員向け特別融資なども準備しておりますので、ご用の際には当所の経営指導員に何なりとご相談を願います。

経済状況が一層厳しさを増す中で、地域総合経済団体としての果たす役割はますます大きくなってまいります。会員の皆様のお役に立つ活動はもとより、県や市に対する政策要望をはじめ、地域の活性化のための諸活動についても、これから引き続き会議所が主導的役割を担って参りたいと思っております。

今年、午年。会員の皆様方におかれましては、経済が本格的に回復し、金運にも恵まれるすばらしい年であることをお祈りするとともに、社業の益々のご発展とご健勝、ご多幸をご祈念致しまして、年頭のご挨拶と致します。

